

# 3年だより



令和2年6月12日

## 家庭学習特集号 ～ていねいに・かくじつに・最後まで～

学校再開から2週間がたちました。子どもたちは、新しい生活様式での生活にも少しずつ慣れ、元気に過ごしています。授業では、大きな声での発表やグループ活動はできませんが、自分の考えをノートに書いたり、友だちの発表を静かに聞いたり、落ち着いて学習に取り組んでいます。また、毎日の宿題にもしっかりと取り組んでいます。学校での学習を家で振り返って復習し、家庭学習に取り組み、身につけた力を学校で発揮しながら、さらに学力を伸ばしていけるよう、頑張っていきたいと思ひます。

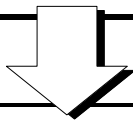
今号では、中学年の仲間入りをした3年生の「家庭学習モデル」(時間の目安や取り組み方など)について詳しくお知らせしたいと思ひます。(裏面参照)

3年生の家庭学習時間の目安は、**40分～50分**です



### ◎毎日取り組む「基本の家庭学習」

1	音読・九九 (約10分)	学習(頭)の準備体操です。 しっかり声を出して取り組むことが大切です。
2	漢字 (約10分)	漢字ばっちりノートなど ただ書くのではなく、ここで正しく覚えてしまう。ドリルを見て丁寧に、正しい筆順で書く。(明日テストがあるという気持ちで・・・)
	計算 (約10分)	計算ドリルなど 時間を意識して、集中して取り組む。 <u>3年生から、答えがあるものは自分で丸付けをして、直しをするところまでが宿題です。正しく答え合わせをすることも大切な力です。</u>



3	その日の課題	プリント、日記、暗唱、ローマ字、理科や社会の課題など
4	読書  (3と4を合わせて約20分)	週末(土日)には「のびのび読書」の課題を出します。 平日(月～金)にも積極的に読書に取り組んでください。 中学年になり、子どもたちの読む本が、絵本から文章主体の本へと変わってきています。親子でじっくりと本を読む時間をとり、一緒に楽しんでみてください。

○時間は目安です。課題の内容や個人差により変わります。お子さんの様子を見ながら、声をかけ、励ましていただきますよう、よろしくお祈りします。